

# リーディングDXスクール事業【実践事例】

春日市立春日西中学校（福岡県）【指定校】

## <校務利用> ⑤指導略案の作成

### 指導略案のプロンプト

"""#命令書:

以下の条件に基づいて、次の表「A1:C5」の範囲に「テーブル形式」で**中学校3年生の社会科授業の指導案**を書いてください。1種類のみとします。たくさん作らないで。

#順守して欲しい条件:

学習活動・内容

- [ ] 本時の主眼に対して、今回の授業で生徒が実際に行う活動(学習活動)を書くこと
  - [ ] 学習活動に対して、習得される知識を、学習内容として書くこと
  - [ ] 本時の主眼を到達するために、今回の授業で生徒が実際に行う主となる活動(学習活動)が明示されること
  - [ ] 学習活動は、“一斉”=全員が前を向き教師の話の聞いたり、発表者の話を聞いたりする、“個別”=各自が作業を行う、“班”=4人グループに分かれての作業、の3つを使い分ける。度の学習活動も必ず1時間の授業の中にくみこむこと
  - [ ] 主となる学習活動では、多様な意見が出される意見交流の場(班)を設定すること。
  - [ ] 本授業のまとめを習得すべき知識として書くこと
- 手立てと評価
- [ ] 学習活動に対しては、その活動がスムーズに進まなかったときに、「(生徒に)～させるために、(教師が)～する」という形を原則として、“(教師が)～する”に教師の工夫点を書く。手だてとは、教師の工夫点のことである。
  - [ ] 評価については、本時の学習で生徒が主眼を達成できたのか、「何をどのように見取って評価するのか」が分かるように表記する。

#主眼

本時の主眼：価格が、需要と供給できることを、具体的な事例を上げながら説明することができる。

#テーブル形式で出力される形

過程	学習活動・内容	手だてと評価
見出す		
確かめる		
深める		
まとめる		

青字部分を変更するだけで指導略案ができる。

### ChatGPTが作成した指導略案

過程	学習活動・内容	手だてと評価
見出す	中心発問の提示:「同じ商品なのに、時期や場所によって価格が変わるのはなぜだろう?」 生徒はグループでこの問いについて初期の仮説を立てる。	教師は、興味を引くような中心発問を提示し、生徒が自ら考え、話し合うことを促す。初期の仮説を書き留めさせ、後の活動で参照できるようにする。
確かめる	班学習:生徒は提供された資料(市場データ、ニュース記事、統計情報)を用いて、特定の商品(例:スマートフォン、運動靴)の価格変動に関する調査を行う。 ・どのような需要の変化があったか ・どのような供給の変化があったか	教師は、資料を用意し、生徒がそれを分析する方法を指導する。必要に応じて、分析方法や情報の読み解き方について追加の説明を行う。
深める	個別発表:各グループは調査結果を基に、中心発問に対する回答を準備し、クラスの前で発表する。 ・調査した商品の価格変動の原因 ・需要と供給の変化が価格にどう影響したか	教師は、発表の準備段階で、生徒が論理的に考え、効果的に情報を伝える方法を指導する。発表後は、質疑応答を通じて、理解を深める。
まとめる	全体討論:発表を踏まえ、クラス全体で「需要と供給が価格にどのように作用するか」について討論し、中心発問の解答を深める。 ・学習した内容のまとめと反省	教師は、討論を通じて生徒が得た知識を整理し、中心発問への理解を確認する。また、授業の終わりには、生徒自身の理解を振り返る時間を設ける。